



おかあさんのような恋は、しないと決めたのです。  
母は、娘の恋を見まもるほかないのです。

映画

# さぶなみ



死んだはずの父から  
一通の手紙が届いた。  
母と娘は  
その出来事に心を揺らし、  
やがてふたりの、  
すこし不器用な恋のかたちが  
浮かび上がってくる。  
澄んだ水に触れた時のように、  
心が動く、美しい映画です。

唯野未歩子

豊川悦司

きたろう

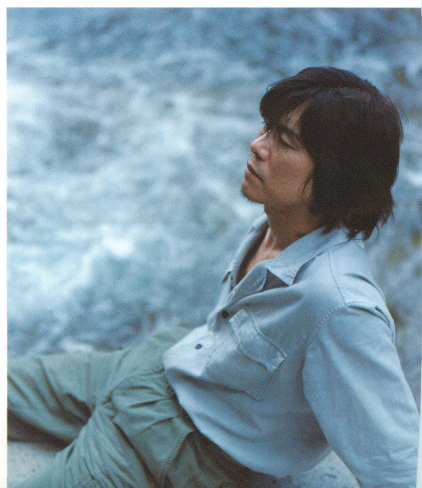
天光眞弓

岸部一徳

松坂慶子

監督・脚本・編集

長尾直樹



映画

# さむなみ

亡くなった父に対する母の想いの深さ。  
そして、それを幼少のころから感じ続けて、  
恋愛に臆病になってしまった娘。  
ふたりをとりまく人々のふれあいの物語。

ある日、死んだはずだった父から、  
一通の手紙が舞い込む。

そんな事件で物語は始まります。  
穏やかな暮らしが微かに揺れ動き、母と娘は、  
遠い記憶にある家族の思い出の地を訪ねます。

そして、その地でもとにも過さず時間の中、  
ふたりがそれぞれの心に大切にしまっていた  
不器用な恋の物語が

ゆっくりと浮かび上がってくるのです。  
純真な、母と娘、それぞれの

「恋」と「幸せ」のかたちを、  
山形と和歌山の美しい風景の中で、  
繊細な映像で描き出していきます。

出演は、  
娘、唯野未歩子。母、松坂慶子、そして、  
娘の心を動かしていく男・玉水に豊川悦司。

この三人を軸に、きたろう、天光眞弓、岸部 徳  
といった個性的な役者が物語の色を深めます。



美術館で観るために生まれてきた映画です。

前作「鉄塔武蔵野線」で文化庁優秀映画作品賞を受賞した  
長尾直樹監督のもとに、第一線のスタッフ達が集結しました。  
撮影に、写真家として活躍する藤井保。

美術設計には、アートディレクターの葛西薫。  
また、台詞には、芥川賞作家の保坂和志が協力。

音楽には、女性達からの強い支持を得る岸香香が参加しました。  
その完成された映像へ共感が寄せられ、  
東京都写真美術館での上映を皮切りに、映画館での上映に加え、  
全国の美術館へと広がり、上映されていく予定です。



唯野未歩子 豊川悦司  
きたろう 天光眞弓 岸部 一徳  
松坂慶子

2002年 カロロウィヴァリ国際映画祭正式招待作品  
2002年 サンパウロ国際映画祭

ニュー・フィルムメーカーズ・コンペティション部門正式出品作品  
文部科学省選定 日本芸術文化振興会映画芸術振興事業

監督・脚本・編集／長尾直樹

原案／中山加奈子 台詞協力／保坂和志

撮影／藤井保 松島孝助 照明／横道将昭 録音／木村瑛二

音楽／岸香香 美術／福澤裕二 美術設計・宣伝美術／葛西薫

スタイリスト／下田眞知子 ヘアメイク／北清輔

特別協力／山形県 米沢市 和歌山県 太地町

山形放送株式会社 ソニーPCL ホテルα11米沢

2002年・日本・1時間52分・カラー・ヨロロパンウイスタ・モノラル

「さむなみ」サウンドトラック（H・E・L・L・D・B・L・A・X）

岸香香インストゥルメンタル（V・P・C・D・1・8・1・4・4・5）

11月21日発売

発売元／さむなみ製作委員会 販売元／バップ 2000円（税抜）

## 02年12月14日(土)よりロードショー!

12/14(土)~20(金) 12:30 2:40 4:50 7:00

引き続き12/21(土)~モーニングショー AM10:10

<特別鑑賞券>1,400円 (劇場窓口及びチケットぴあ、阪急・阪神プレイガイドなどで好評発売中!!!!!!)

<当日>一般1,700円 大学生1,400円 高・中・小・シニア1,000円

初日(12/14)に  
長尾直樹監督と  
唯野未歩子の  
舞台挨拶(予定)

第七芸術劇場  
06・6302・2073



大阪市淀川区十三本町1-7-27サンボードシティ6F  
阪急・十三駅西口より徒歩3分